

大 豊 町 の 概 要

位 置	東經 133度37分	北緯 33度56分
面 積	320.54平方杆	東西 32杆
	南北 28杆	部落數 87
人 口	11,304	男 5,432 女 5,872
世帯數	3,663	(6月末日現在住民基本台帳調)



昭和 51 年 8 月 20 日 発行

全世帶配布

編 集 館報大豐編集委員会

發行 大豐町中央公民館

印刷 高知印刷株式会社



河原に集合して説明を受ける団員



土のうづくりの訓練にはげむ

各保育所単位に 現地訓練を展開

適確な避難体制確立へ

六月七日、大豊町消防団（西岡丈団長）の防災訓練が実施された。

台風シーズンを前に山崩れやけが崩れなどによる災害から町民の生命と財産を守り、併せて、防災に対する住民意識の高揚を図る目的で、役場や消防署などの防災関係機関が一体となって避難訓練や水防工法など迅速果敢な訓練を展開した。終了後門田町長の講評があつて、解散し有意義な防災訓練を終えた。

この日町内七分閉より出勤した団員百八十名は、避難体制の確立、迅速的確な各消防屯所待機、本部よ

情報の収集と伝達、避難場所の確認及び避難経路の確認と点検、避難誘導方法の確立、避難指示伝達方法の確立、避難所要時間の把握など主要訓練項目に従つて実施した。

各保育所単位に現地訓練とし、消防団各部長は主任保母と連絡をとり、あらかじめ避難場所を周知、役場内に訓練災害対策本部を設置、正副団長は八時三十分本部出勤、消防団員は指揮で「最土のう」の方法を訓練して解散した。

情報の収集と伝達、避難場所の確認及び避難経路の確認と点検、避難誘導方法の確立、避難指示伝達方法の確立、避難所要時間の把握など主要訓練項目に従つて実施した。

各保育所単位に現地訓練とし、消防団各部長は主任保母と連絡をとり、あらかじめ避難場所を周知、役場内に訓練災害対策本部を設置、正副団長は八時三十分本部出勤、消防団員は指揮で「最土のう」の方法を訓練して解散した。

消防団防災訓練を実施

六月七日、大豊町消防団（西岡丈団長）の防災訓練が実施された。



また、役場庁舎は昭和四十三年五月八日（明治百廿年）に落成したが、最近塗料がとれるなど外側のいみが目だってきたので、建物の管理保全上からお化粧なしをするようになった。経費は塗装と屋上の目つぶしその他で五百四万円を計上、二万一千百民の象徴として美しく密着で新しく目みえすることとなった。

本議会における門田町長の説明要旨概ね次の通り。

▼昭和五十二年大豊町一般会計補正予算決定に関する議案

▼昭和五十一年度大豊町簡易水道事業特別会計補正予算決定に関する議案

依然として厳しい経済情勢の中での今回の予算補正は、現行制度の枠の中において確保し得る財源の確実な見通しのもとに、住民福

は

は七、七八万八千円で、
累計総額は一五億八、一〇〇
六万八千円となり、前年度
同期に比較して一八・四％
の伸びとなっております。
そのうち一般財源の補正額
は二、六八万四千円であ
る。歳出の主なものとして
は

議金費——調查活動旅費二
○四万円を処置
総務費——庁舎外側塗装工
事費四〇〇万円、農村地域

母子家庭 医療
設や給

水区域特定
療費の助成

五、計補正予算額は七、四五
 〇六万四千円となった。

次に予算以外の議案につき説明する。

▼大豊町消防団員退職報金支給条例の一部を改正する条例議案、消防団員等防災害補償等共済基金法施行令の改正により、非常勤消防団員の処遇改善と、退職報償金の額が引き上げられたことに伴い所要の改正を行いたいと考える提案

▼大豊町過疎地域振興計の一部変更に関する議案
本町の過疎地域振興計画昭和四十九年度において昭和五十年分から五十四年度までの五ヶ年にわたる画を策定し、計画事業を施してある次第であるが、町道、林道等の開設改良及び生活環境施設整備計画

画等、実、年、計、は、画、図、で
 において開設したものであ
 るが、当該道路の実態或い
 は財政負担を考慮した場合、
 今後町道として管理する
 ことが合理的であると考
 え提案した。

▼財産無償譲渡決処分承
 認識案「東豊水小学校旧校
 舎」

就構センター
 完成（近）

七七八三万八千円を補正

議長に岡崎啓氏

副議長には松岡春美氏

6月議会

大豊町議會六月定例会（第一六七議會）は、六月二十三日開會、昭和五十一年度一般會計補正予算決定に関する議案はじめ九議案を可決して閉會した。

最終日の二十八日秋山議長、畑山副議長

が辞表を提出後任の改選が行われ、指名推せんにより、新議長に岡崎啓氏、副議長に松岡春美氏が選出された。これに伴い委員の互選で総務委員長に野島孝彦氏、建設委員長に小松俊雄氏がそれぞれ選出された。

衛生費 Ⅱ 不燃物処理人夫賃金等 一二万三千元を地置。

農林水産業費 Ⅱ 新山村町興特別対策事業について、県の事業抑制対策のため、当初計画しておりました充てが、昭和五十一年、五十二年に分割されたため事業量減により三三三四万四千円を減額し、林道系灌漑緑開工事費四一〇万円を追加する等合計一四九万一千円を地置した。

商工費 Ⅱ 観光案内看板設置補助 一二万円を地置した。

ンターの人員費四八万八千八百八円、大田口小学校舎電気設備改修工事費六万六千三百円、中学校スチールバス運行託契約更新に伴う委託料足分三〇万円等合計二十九万二千円を処置した。

災害復旧費「林道佐賀線外一線の災害復旧事業費」として合計一三七万円を要する。

以上が歳出の概要であるが、これに要する歳入としては、国庫支出金五四万九千円、県支出金三九万四円、寄附金三五七五円、町債六四七万円を見込

から若王している川口南
備 易水道新設事業について
更に当初の給水区域を拡
て川口地区への給水を
えたことに伴う関係事業
等、五〇四万七千圓及
今回新たに久生野部落の
部分に大畑井部落の一部
質包含し、同地域の生活環
の整備を図りたいと考え
として、五九七万二千
と となし合計七、五二万二
る 千圓を処置し、これに要
二 する歳入としては、国庫支
十 金二、八九三万三千圓、
込 支出金六万七千八百圓、

面として規定されていないで、今回これを加え防災・組織体制の拡充を図りたいと考え提案した。

●大豊町母子家庭医療費支給に關する条例議案Ⅱ

現独自の母子福祉対策を環として、今回新たに母家庭医療費助成事業が取上げられ、県下一斉に七日実施し、県標に高知県一家庭医療費助成事業前金交付要綱が定められたことに伴い、本町において母子家庭に対して医療費一部を助成することにより、母子家庭の子の健康保持と子育ての健全な発展に

本組一六五号の件は、輸送事業特別会計の記事は、大杉一立川線のこと、豊永一太畑井線ではありませんので、今後ものようにご理解下さい。

大豊町森林組合が農林漁業金融公庫より怒田生産森林組合の造林資金として一六六万円を借り受けることに、資金の借入れを容易にして地域の林業振興を図りたいと考案提案した。

▼町道認定に関する議案Ⅱ
高須大上線外四線について

好プレーの続出

第1回在学青年スポーツ大会

在学青年バレーボール、卓球大会
に集まった百三十余名の高校生たち



本町の在学青年(高校生)は四百七十三名、これらの若者に対してスポーツの場を提供し、連帯性、協調性を培い、参加者の友好親睦を深め健全な青少年を育成し、健康で文化的な郷土づくりをすすめるというのがこの大会のねらい。

健全な青少年を育成 終日熱戦を展開

生涯教育の観点に立つて在学青少年に対する社会教育の位置づけがなされ、学校教育、社会教育の一体化が叫ばれているとき、教育委員会、少年補導育成センターが体育会と共催で七月十八日「大豊町在学青年バレーボール・卓球大会」を大豊中学校で開いた。



バレーボール協会の参加で十二名が、バレーボールは、六人制、男子女子各三名の混合チームで十四チームが参加、終日高校生と高校生の熱戦が展開された。

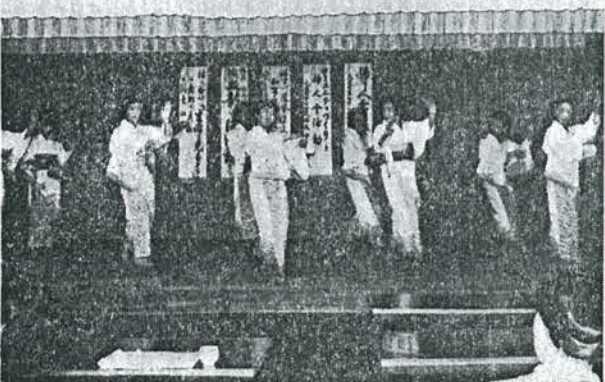
最後の閉会行事にも参加した生徒が居るなど、この大会ではみられないような真面目さがあり、高校生からも今後何回か実施してほしいという声もあつて有意義な一日へと帰っていった。(見事なプレーに場内わき立つ)

婦人の自主性で.. 始った地区別婦人会

11ヶ所で9月まで

豊永地区婦人共励会

昼食時のアトラクション
そろいの浴衣で大豊小歌



ことしの連合婦人会重点目標に次の二つがある。



真剣なまなざしで話を聞く豊永地区婦人会

一、会員相互による人づくり運動。豊かな心を育てる。

二、生活見直し運動。生活課題、地域課題の発見とその解決にむくむ。

この二目標に基づき重点施策の一つに「地区別婦人会の開催」がある。連合婦人会初めの試みで、七月

区(徳弘久子会長)、二十

三日豊永地区(松本秋子会

長)を皮切りに七月十日大

砂子地区(北村幸子会長)

九月に入つて、東豊地区

(上村芳美子会長)、立川

地区(鎌倉節子会長)、岩

手地区(小笠原栄子会長)

とそれぞれ十二地区公民館

単位に町内全地区で開かれ

る。

生涯教育の観点に立つて

地域において学習と実践活

動をどのように結びつけて

いくか、それぞれの地区で

意見が交わされている。す

で、自分達の地区での主

な活動は次の通り。

一、人まかせにするな
二、ひとりでするな
三、型にはまるな
四、ええ格好するな
五、サジを投げるな

大田口地区(落合公民館)で地域課題や生活課題を取り上げて話し合い、その結果を地区の会に持ち寄る。今まで地区の会も開いたことがなく、遅れをとっており、今年にも毎年二、三回は地区別婦人会を開く。

この地区別婦人会は、こ

としはじめての試みだが、

町内各所から中央公民館な

ど一ヶ所に集まるものとは

違つて、自分達の地区での

会という親しみと責任感か

ら出席もよく、豊永七十

名、大砂子三十名、大田

口八十余名をかぞえてい

る。

婦人会活動五つの「る

な運動。

一、人まかせにするな

二、ひとりでするな

三、型にはまるな

四、ええ格好するな

五、サジを投げるな

結核予防婦人会のお勉強 香美郡野市町や五台山で



野市町公民館は大豊町の婦人で満席

大豊町結核予防婦人会(計画等全般)についての説明(代表(保健指導員)と質問(大田口会長)では、他町

村よりも劣つては、他町の

各種検査の受診率向上と

保健衛生や環境衛生など一

連の婦人会活動を効果的に

すすめるために、かねてか

ら先進地視察を計画してい

たが、去る六月二十九日、

十二時十分まで話し合い

が行われ、大田口会長が

礼の言葉を述べて昼食をと

り、一行は五台山へと車を

めとする各種検査の百割受

診、献血、寄生虫検査、伝

染病予防活動、精神衛生、

母子乳幼児衛生、家族計

画、栄養改善等の学習活

動、河川の清掃作業からゴ

ミの分別収集にいたるまで

青年団と連携してすばら

しい成果をあげている。

ゴミ袋には責任の所在を

明らかにするため、出した

人の名前が書いてあり、自

らも町政参画者の一人とい

う、住民自治意識に立脚し

たコミュニティづくりが行



